国産生成AI「Sarashinaサービス」知財実務活用の全貌と安全な二段階導入戦略

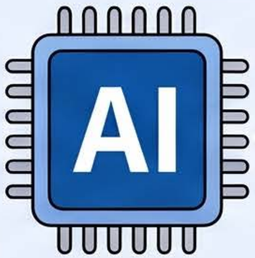
無償ベータ版の重大な法的リスクとAPI制約





未公開発明の入力厳禁
（新規性喪失・守秘義務違反リスク）

学習利用・オプトアウト不可のため、未出願アイデアの入力は厳禁。



Sarashina
(Free Beta)



鑑定・法的助言への直接利用は利用規約で禁止

AIは一次スクリーニング・素材生成に留め、法的評価は必ず弁理士が行う。

業務に応じた2パターンのレート制限 (6 RPM / 60 RPM)



文章生成・翻訳
分間6回



大量スクリーニング・検索用モデル
分間60回

安全な知財実務活用と二段階移行戦略



有償ソプリン環境
(Paid Sovereign Environment)

公開特許公報（J-PlatPat）に限定した知財RAGの構築

日本語トークン量を約3割削減し、長大公報の検索・要約を大幅効率化。



STEP 1: 無償検証 (PoC)

無償ベータで試作後



STEP 2: 有償ソプリン環境へのシームレス移行

機密処理は再学習なしの「Cloud PF Type A」へ移行。

Gemini Notebook